

Bahujana hitaya bahujana sukhaya

すべての人々の安らぎと幸せのために

NPO 法人スバ・ランカ協会

春日井市石尾台 4-2-20 0568-92-0955 subalanka@tea.odn.ne.jp

スバ・ランカ通信 No.5 2008年5月18日

1. 報告

- (1) 3月20日付けで、初めての事業報告書等を愛知県に提出しました。これで、スバ・ランカ協会は、NPO 法人として真にスタートしました。これらは、「ウィルあいち」（名古屋市東区上堅杉町1）2階の「あいち NPO 交流プラザ」で閲覧できます。
- (2) 大岩義明さんのご尽力により、アサヒワンビールクラブから10万円の寄付を頂きました。会員の皆さん、これからはビールの季節！アサヒビールをお願いします。
- (3) 今年から新たに13名の方が会員になってくださいました。現在93名の会員で、その内60名の方が会費・寄付金を振り込んでくださいました。これに、先のアサヒビール寄付金と前年繰越金を合わせて358,493円が、今のところの活動資金です。これからさらに多くの方が振り込んで下さると思いますので、平成20年の活動資金として、約40万円が見込めます。支援の継続に心から感謝し、気を引き締めています。
- (4) うれしいことがいくつかありました。
 - (ア) 会員のOさんは、職場で、カップヌードルの空き容器を募金箱にして、スバ・ランカへの寄付を呼びかけてくださり、1万円の寄付金を集めてくださいました。
 - (イ) 高蔵寺ニュータウン40周年記念として、エコバッグの配布が予定されていますが、そのバッグとして、スリランカのバティック・バッグが採用されました。会員のNさんのご尽力によるものです。バティックはろうけつ染めで、欧米・日本の観光客にお土産として親しまれてきましたが、最近、内戦の影響で、観光客が激減し、苦境に立たされています。こんななかで、500個の受注は大きなことです。
 - (ウ) 金沢の株式会社マルヤスメディカルがネット通販でスリランカの物産を売ってくださいます。5月下旬くらいから販売が始まるそうです。乞う、ご期待！
 - (エ) D社のスリランカ現地子会社から1名のスリランカ人が研修に来ています。3ヶ月の滞在ですが、日本の工場のあり方、労働観を学ぶよい機会となりました。D社では、スリランカでいかに産業起こしをするかを真剣に考えていただいています。
 - (オ) 会員のIZさんが、今、協会のホームページ作りに奮闘してくださっています。

2. 連絡とお願い

- (1) スリランカ・スタディー・ツアーを企画しました。別紙をご覧下さり、ご希望の方は、大岩か近藤さんにご連絡ください。また、疑問、質問がありましたら、大岩にメールをお送りください。お答えします。
- (2) 私は、5月19日に成田からスリランカに発ち、9月20日までスリランカに滞在します。サバラガムワ大学で卒論ゼミを担当します。Eメールはそのまま使えますので、何かありましたらご連絡ください。

以上です。(文責：大岩碩)